

ゴージャスかつユニークなインテリアが
暮らす楽しさを感じさせてくれる

+

外観から内装に至るまで、ほとんどがご主人のイメージで作られたという1邸。二世帯が暮らすこの家は、1階がご主人の両親の生活スペース、2階が親子3人の居住空間となっている。外観はシンプルにまとめられているが、インテリアの端々にはご主人の好みである洋館の雰囲気が反映されていて、とてもユニークだ。

最も印象的なのはリビング。大理石調のクロスが床一面に敷かれており、大変ゴージャスな気分を味わえる。シーリングファン付きのシャドリアやペンダントライトなど、照明にもムーディーなものが多用し、それぞれのスイッチ部にはシルバーのデコレーションを施すという凝りよう。くつろぎより楽しさを重視したいというご主人の希望が余すところなく汲み入れられた。リビングとリラックススペースの間に設けられた段差や、ペランダ越しに見える絶景も、生活に楽しさを添える。「楽しむ家」1邸は、家族を笑顔にするツールなのだ。



大理石調のクロスを敷いたフロアが高級感を演出。空間の広がりを感じる対面式のキッチンには、ユニークな止まり木風のチェアがフィット。